

## 令和元年度第二回松本市教育文化センター専門委員会概要

### 1 開催日時及び場所

- (1) 令和2年2月7日（金）午後4時～5時
- (2) 教育文化センター3階視聴覚ホール

### 2 会議事項

#### (1) 各部会の活動報告と反省

##### ア 教文学習検討部会

###### (小学校)

- ・楽しかったと回答した割合が98%に昇りこの施設でしかできない体験を存分に楽しむことが出来てる。
- ・1コマ65分というのは、学校の授業時間より長いですが、取組みの様子、授業内容、アンケートの回答を踏まえると適当である。

###### (中学校)

- ・興味を持って取組んでいると回答した割合が94%であり、内容や時間についても良いという回答が多かった。
- ・新しい内容であった、旧山辺学校での学習や、情報モラル学習についても生徒の満足度は高かった。協力する姿や、今後につながる体験ができ、充実した学習となっていた。
- ・1校5グループで実施したいという意見が出た。指導員の人員確保や会場なども考慮し検討されたい。

##### イ 情報部会

###### (小学校)－アニメーションづくりとスクラッチ（プログラミング学習体験）

- ・アニメーションづくりとスクラッチ（プログラミング学習体験）の選択制であったが、希望校はほぼ同数であった。前者は作品を作る目的があるが、後者は追及する目標を絞った展開としたい。
- ・関数や条件分岐などに触れる機会があると中学校で役に立つと思われるが、発達段階を考えながら検討されたい。

###### (中学校)－パワーポイントを使った学校紹介

- ・生徒の意識が、見やすいプレゼンテーションスライドを作るということに向けられており、非常に集中していた。
- ・ICTを学ぶという観点からも引き続きパワーポイントの技術を身につけることは教文学習として意義のあることと思う。
- ・今後一人一台端末の状況となることから、スクラッチ学習については、あり方を検討されたい。

##### ウ 情報モラル部会

- ・デジタル機器と自分の生活について考え直す機会となった。
- ・パソコンを使って生徒が意見交換する場面があり、色々な意見が出て良かったと思う。
- ・最新の話題や、新しいサービス、様々なトラブルの実例などを取り入れていく。

##### エ 理科部会

###### (小学校)－空気ってすごい 空気の性質や利用

- ・学校で出来ないことに触れられ、考えられるものになっている。
- ・目の前の事象を子どもたちが自分の言葉で説明する場面を大切にしたい。

###### (中学校)－航空宇宙 機体の安定や衝撃吸収

- ・小惑星探査機はやぶさのストーリーになぞらえた展開がよい。
- ・衝撃から卵を守る機体を紙だけで作るという課題が分かりやすい。「軽さ」、「機体の安定」の視点がある

ことで、班で意見を交わしながら解決していく活動となっている。

オ 天文部会（授業・応用）

（小学校）

・各学校の校庭からの星空がよい。夏休みの星空観察にも生かせる内容となっている。特別支援学級も抵抗なく鑑賞ができた。

（中学校）

・中学1年生にとっては難しい内容であるが、学校の授業で習う前にプラネタリウムの映像とともに内容に触れることに意義がある。

カ 旧山辺学校校舎学校教育部会

・リニューアルオープンにより4年ぶりの復活であったが、内容はさらに検討していく必要がある。平和学習と体験学習を組み合わせ、時間内に収まる内容とする必要がある。

・小中とも体験学習では時間が足りず、体験できない子がいたことは改善する必要がある。

(2) 令和2年度教文専門委員会の活動について

年間スケジュールの確認